

この20年間、全く経済成長しなかった国「日本」

列島保全への課題

「危機感の無い日本」の危機①

現代日本に起きている問題、言い換えれば「列島保全への課題」は、国土・インフラ・経済・法律・制度・言語など多岐にわたる。今号からは『「危機感の無い日本」の危機』シリーズと題して、日本人としては是非とも知っておいてもらいたい事柄を幅広く取り上げていく。

現在、日本の最大の危機は、「わが国がこの20年間全く経済成長してこなかった」ことであり、今も「経済成長できないでいる」ことである。このことは国民の貧困化、世界における日本の地位低下、さらに安全保障力の毀損といった大きな問題をわれわれに突きつけている。

経済が成長しなかった結果、わが国の国民の多くが中流家庭と言われていた時代をとうの昔に卒業し、豊かな人々と貧しい人々に分化する、アメリカのような国になってしまったのだ。所得格差の拡大やワーキングプアの出現など日本の貧困化は今も進行中で、その指数である貧困率も世界的に高く、ワーキングプアの比率はOECDの中でもきわめて高い水準となっている。

日本経済転落の実態

経済成長しないことには税収がまったく伸びず、税収と連動して評価できる指標は経済成長率しか存在しないと云ってもいい。国民の総収入(GDP)が増えなければ、税収は伸びないからだ。すべての政策が経済成長を指向しておらねばならず、成長の視点から選択的な政策展開をしてい

日本のプレゼンス6%に低下

かなければならない。

GDPと相関する税収

図1は世界の国々を日本・アジア・欧州・中国・アメリカ・その他に分け、名目GDPがこの30年間、どのように推移してきたかを見たものである。一目して、世界のすべての地域の国々が経済成長しているのに、わが国のみが1995年以降全く成長していないことが分かる。つまり95年以降、日本は世界で「一人負け」しているのだ。

図1 各国の名目GDPの推移

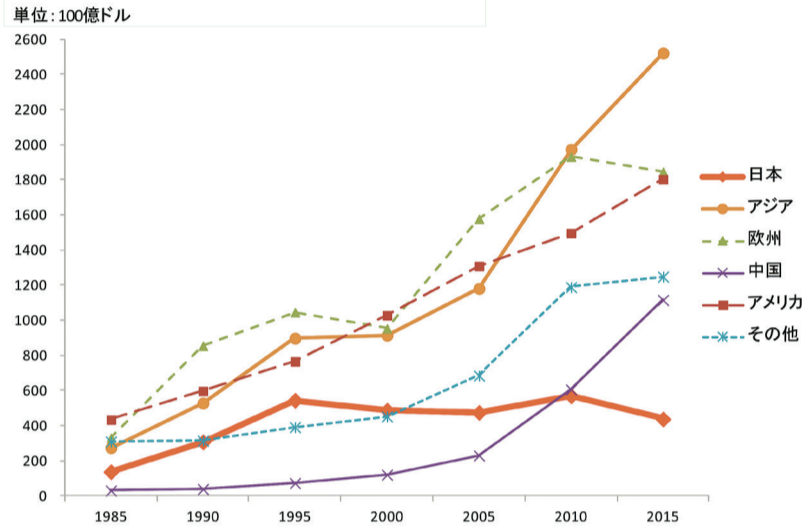


図1出典：総務省統計局「世界の統計2017」
図2出典：日本のGDP - IMF - World Economic Outlook
アメリカのGDP - US Bureau of Economic Analysis (BEA)
日本政府の一般会計税収 - 財務省「日本の財政関係資料」(平成29年4月版)
アメリカ政府の税収 - ホワイトハウス(米大統領府)
図3資料：GLOBAL NOTE 出典：国連より筆者作成

目GDPと税収の関係を表したものである(90年あたりでクロスさせるよう作図)。一時期、日本のGDPはアメリカの2分の1を超え対米比70%というレベルに達し、一人当たりGDPではアメリカを凌駕していた。その後、アメリカは順調に経済成長し、その結果、税収も大きく伸びていった。曲折はあったにせよ、アメリカ経済はこの20年間ずっと好調だったのだ。ところが、日本はGDPが伸びないために税収も全く伸びず、90年頃には年間60兆円の税金を納めることができた国民が、今だに50兆円台の税収レベルにとどまっている

(日本の国税収入は2018年度になってようやく年間60兆円に回復)。アメリカがこの間に、約3倍にも税収が伸びているのと、著しい対比になっている。

中国の躍進・日本の凋落

図3はわが国と中国のGDPの世界シェアの推移を示している。日本は95年には世界のGDPシェアの18%近くを占めていたにも関わらず、直近ではわずか6%程度の水準に落ち込んでいる。中国に着目すると、95年には世界シェア2%と日本の9分の1程度だったが、2015年には15%強に伸び、日本の2.5倍を超えるまでになっている。

これがたった20年での変化であり、地位の交代だったのだ。中国が最近、何かと日本を見下すような姿勢に出ている背景には、20年間での大きな逆転が効いている。世界の人は、95年には日本を世界で18%のシェアを占める国と認識していたが、今を

図2 日米の名目GDPと税収の推移

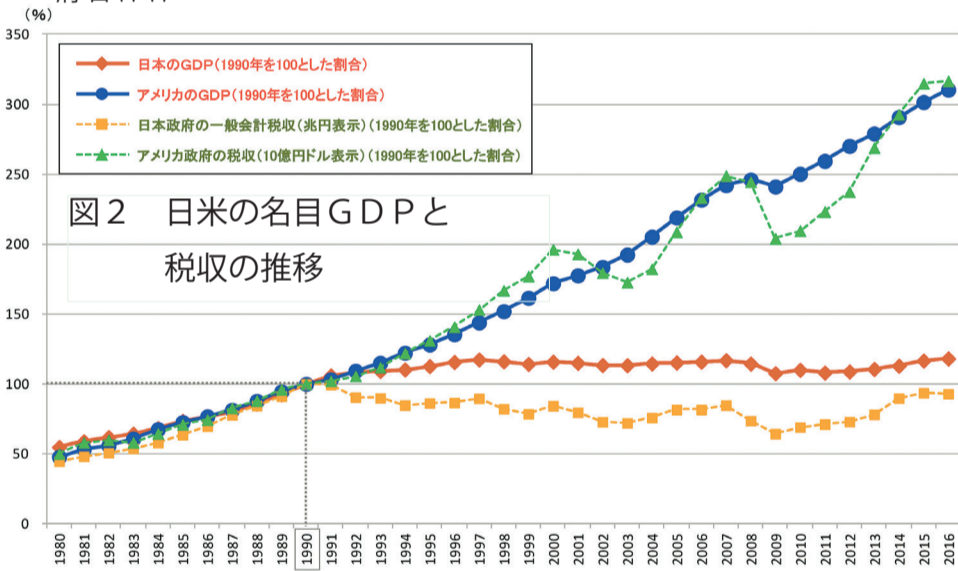
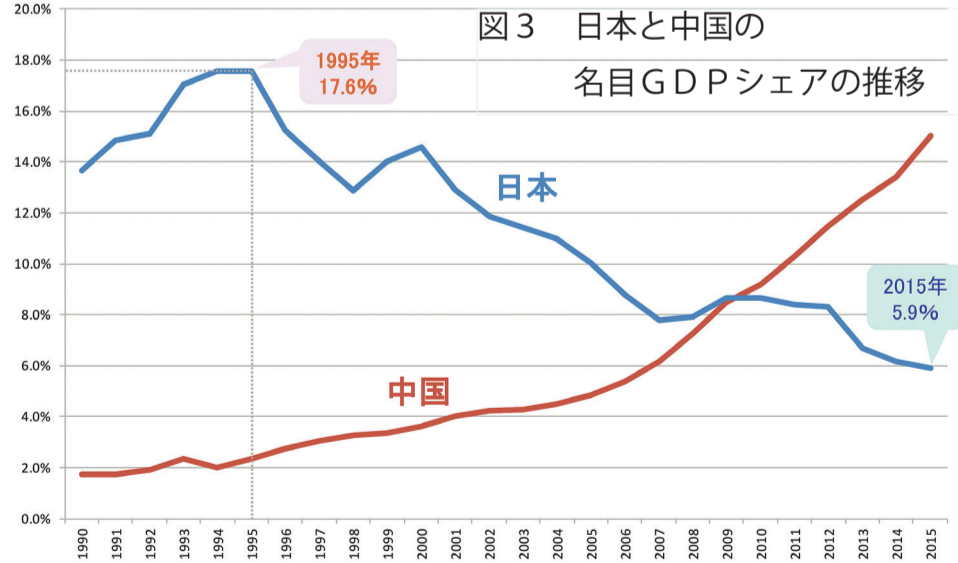


図3 日本と中国の名目GDPシェアの推移



「危機感のない日本」の危機

大石久和著

元官僚で日本の未来を憂える著者が、国土・インフラ・経済・法律・制度・言語など多岐にわたる面から、現代日本に起きている問題を分かりやすく解説!

落日の日本・劣化する日本人に「現代日本のここがおかしい!」「目を覚まして気づいてくれ!」と訴える意欲作。発行：海電社 定価：1600円+税

むろね

小野寺規夫 駅長



岩手県最南端の一関市に位置し、気仙沼市に隣接する道の駅です。昨年4月にオープンし、地元産の野菜、山菜、花き、木工品などの山の幸と三陸産の海産物を販売。からあげ日本一に輝いた「からあげ家奥州いわい鶏」、もちもち食感の金成屋団子、殻付牡蠣やホヤが人気です。岩手県一関市室根町折壁向山 131-9 国道 284 号 TEL.0191-34-4180

野方あさの

源英貴 駅長



東九州道の野方ICに隣接し、しかも無料区間のICですので、高速道路利用者も休憩に寄りやすい便利な立地となっております。さらに、コンビニのローソンを併設しており、深夜、早朝の移動が多い長距離トラックなどでも24時間利用がOKです。地元大崎町の名産、お土産品も豊富に品揃えしています。鹿児島県大崎町野方 2810-7 県道 64 号 TEL.0994-71-0165

北前船 松前

長谷川幸輝 駅長



津軽海峡と日本海がまさに目の前、好天時には竜飛岬、津軽岩木山まで見えるロケーションが最大の魅力。「うみかぜてらす」は夏にはビアガーデンとなり、館内レストランでは季節のうに丼、津軽海峡本マグロ・縞エビ・いくら・あわびなどの載る「大漁くん丼」が大人気です。北海道松前町唐津 379 国道 228 号 TEL.0139-46-2211

